



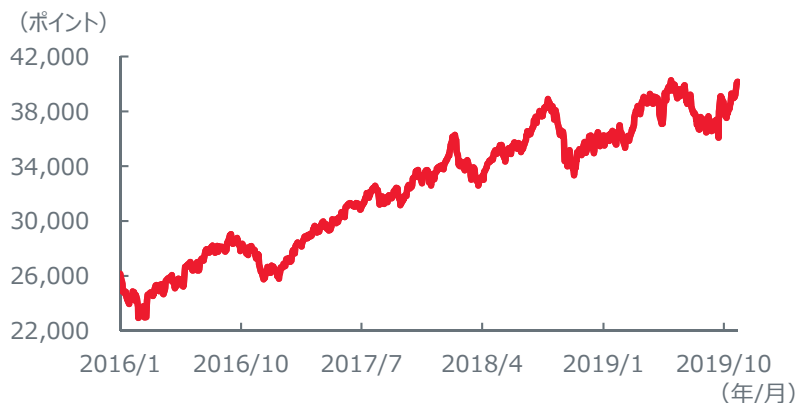
# India Weekly

2019年11月5日

eastspring  
investments

(対象期間：2019/10/28～2019/11/1)

## 【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年11月1日)



## 【株式市場】

週初は、ヒन्दウー教の新年ディワリのためインド金融市場は休場でした。29日は、一部の企業の決算の内容が好感されたことなどからインド株式市場は上昇しました。その後も堅調に推移し、主要な株式指数であるSENSEX指数は31日の日中に過去最高値を更新する場面もありました。しかし、中国が米国との長期的な通商合意に懐疑的との報道を受けて上げ幅を縮小し、終値ベースでの過去最高値更新には至りませんでした。週間では上昇となりました。

2019/10/25	2019/11/1	変化率
39,058.06	40,165.03	+2.83%

## 【債券市場】インド自国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年11月1日)

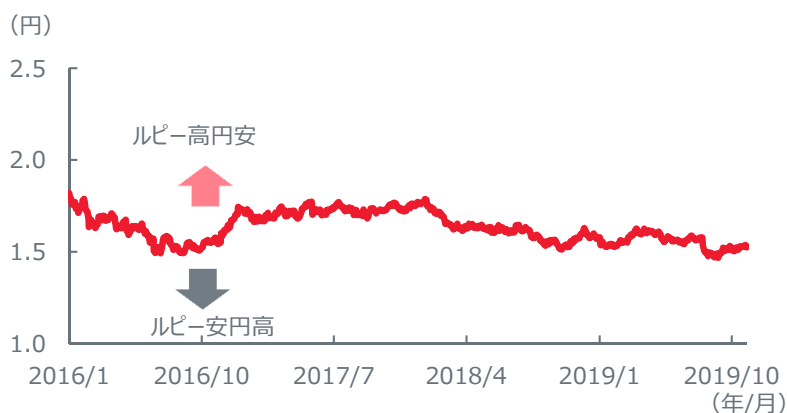


## 【債券市場】

週初は休場でした。29日は前週末からの米国金利上昇を受けてインド10年国債利回りは上昇（価格は下落）しました。しかし、その後は外国人投資家の買いが続いたことなどから利回りは低下傾向となりました。1日は、前日発表された9月のインフラ投資が前年同月比マイナスとなったことで、景気減速が意識されて債券市場の支援材料となりました。週間でも利回り低下となりました。

2019/10/25	2019/11/1	変化幅
6.501	6.449	-0.052

## 【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年11月1日)



## 【為替市場】

原油価格が調整し、インド株式市場が堅調となる中で、ルピーは小幅ながら対米ドルで上昇しました。一方、円も対米ドルで上昇し、円の上昇幅の方が大きかったことから、ルピーは対円では下落しました。

2019/10/25	2019/11/1	変化率
1.532	1.524	-0.46%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関して留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシャル・グループ

英国ブルーデンシャル社は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・フィナンシャル社、および英国のM&G社の子会社であるブルーデンシャル・アシュアランス社とは関係がありません。

191105 (02)